

令和7年8月14日

岩手町立統合新設中学校開校準備委員会
委員長 武田 茂 様

岩手町立統合新設中学校開校準備委員会
総務部会長 田中 忠一

岩手町立統合新設中学校開校準備委員会第6回総務部会経過報告書
標記について、下記のとおり報告します。

記

- 1 日 時 令和7年8月4日（月）18時30分～19時15分
- 2 場 所 岩手町役場 第3会議室
- 3 出席委員 7名
- 4 欠席委員 4名
- 5 会議内容 (1) 開会
(2) 部会長あいさつ
(3) 協議・校歌・校章・校訓の選定方法について
(4) その他
(5) 閉会
- 6 協議経過 別紙のとおり

担当 岩手町立統合新設中学校開校準備委員会事務局 (岩手町教育委員会事務局) 八戸 電話 0195-62-2111 (内線344)
--

(開会 18:30)

(1) 校歌・校章・校訓の選定方法について

①校歌の選定方法

【事務局の説明】

- ・ P2～5 の校歌の選定方法について説明

【協議内容】

- ・ ④作詞公募、作曲は専門家に依頼する方法が多数であった。
- ・ 募集要項の曲調や構成については、作詞以外のことなので記載なくてもよいのではないかと。(事務局で整理することとなった。)
- ・ 賞金は10万円が妥当ではないかの意見であった。
- ・ 応募要項にAIでの作成不可とし、AI応募の判断が難しいが、記載の意見があった。
- ・ 応募がないときどうするか意見があった。(事務局では作詞作曲を専門家に委託する場合も想定されるが、応募状況により部会協議する説明)

【協議結果】

- ・ 校歌の作詞を公募とし、作曲は専門家に委託する方向となった。
- ・ 応募要項は、一部修正し、修正案を作成し、部会員から書面で意見集約を今月中にすることとなった。

②校章の選定方法

【事務局の説明】

- ・ P6～8 の校章の選定方法について説明

【協議内容】

- ・ ④公募する方法が多数であった。
- ・ 中高生に応募依頼する働きかけをしてもよいのではないかと。(事務局で依頼対応し、応募期限を冬休み明けとする提案をした。)
- ・ 賞金は、3万円が妥当ではないかの意見であった。
- ・ 応募要項にAIでの作成不可とし、AI応募の判断が難しいが、記載の意見があった。
- ・ 良い作品がない場合の対応はどうなるのか意見があった。(事務局より、要項上は入選作品としているため、審査会で選考により全てが入選ならない時もあり得る説明)

【協議結果】

- ・ 校章を公募とする方向となった。
- ・ 町内中高生にも応募してもらうよう働きかけを行い(中学は授業の一環含む)応募期間を冬休み明けに設定することとなった。
- ・ 応募要項は、一部修正し、修正案を作成し、部会員から書面で意見集約を今月中にすることとなった。

③校訓の選定方法

【事務局の説明】

【協議結果】

- ・原案のとおり学校運営部会にて協議検討依頼することとなった。

④審査会の構成

【事務局の説明】

- ・P9により説明

【協議結果】

- ・原案のとおり学校専門性のある委員等により審査会を組織し、審査結果を報告もらうこととなった。

⑤今後のスケジュール

【事務局の説明】

- ・P10により説明

【協議結果】

- ・原案のとおり取り進めることとし、時期に応じて事務局案内により協議等を行うこととなった。

(2)その他

なし

(閉会 19:15)